

平成 24 年度景観ファイワイ広場（景観まちづくり市民懇談会）

第 2 回

歩いて確かめよう！さんむの良い景観 ～まちあるきのしおり～

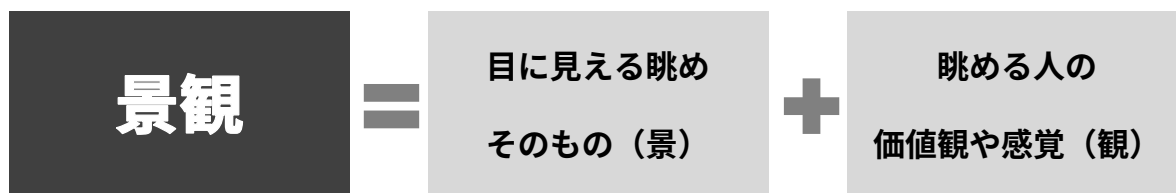
1. まち歩きスケジュール

10：00～10：20	・開会、景観フォトコンテスト1次審査
10：20～10：30	・基本ルートの確認 など
10：30～12：15	・まちあるき【成東・山武地域】
12：15～12：55	・昼食休憩（市役所にて）
12：55～13：10	・基本ルートの確認 など
13：10～14：45	・まちあるき【蓮沼・松尾地域】
14：45～16：10	・まち歩き結果の取りまとめ（景観資源マップの作成）

2. まち歩きの見点

(1) 景観とは？

「景観」という言葉は明治時代に生まれ、主に学術用語として使われてきた言葉で、「風景」や「景色」とほぼ同じ意味でつかわれています。「景観」とは、山並みや田園の緑、暮らしに根差した人々の営みなど、私たちが日ごろ目にしているまちの様子であり、眺めの美しさだけではなく、地域の歴史・文化や伝統など、人びとの日常生活から育まれる雰囲気、さらには人が五感を通じて感じるすべてのものに影響を受けます。



そのため、景観は見る人の感じ方によって異なるもので、良好な景観とは単に「きれいな眺め」ではなく、「見る人が好ましく感じる眺め」を言います。

(2) 山武市の“景観づくり”を進めていくために

景観づくりを行っていくためには、まず自分が気になる景観や美しいと感じる景観は何なのかを意識することから始まります。次に他人との共通点や地域性を見つけ、まちの共通の景観資源として評価していくことが重要になります。

そこで、今回のまち歩きでは、「まもっていく景観」、「つくっていく景観」、「なおしていく景観」の3つの視点を意識しながら、市内の様々な景観を見て・感じていただき、参加者の皆さんでその思いを共有したいと考えております。

まもっていく景観



つくっていく景観



なおしていく景観



3. まち歩きポイント

(1) 午前：成東・山武地域

スタート 山武市役所

◆作田川

- ・作田川の市役所～浪切不動位までの間では、市民の皆さんの手による堤防の除草、清掃、パンジーやマリーゴールド等の花植え等の活動を行っている。



◆すぎのや前交差点国道 126 号横断

◆大橋（平成 11 年 3 月竣工）

- ・「上総道学発祥の地」の碑がある。
- ・享保 12 年（1727 年）の大橋の架け替えの際、工事を監督した代官野田三郎左衛門の部下酒井修敬は、朱子学の山崎闇齋学派の佐藤直方・稲葉迂齋に師事して道学（朱子学）を学んでいた。

彼は、橋の完成を機に、上総の地に道学の橋渡しをした
いと思い、和田守道と鈴木荘内の 2 人を見出し、稲葉迂齋に入門することを薦めた。こ
の 2 人は、迂齋のもとで学び、帰郷後、成東村と姫島村で子弟に道学を教授し、以後南
総の農村に道学（朱子学）を学ぶものが増えていったことから、「上総道学発祥の地」と
呼ばれる。



◆浪切不動院（不動院長勝寺）

- ・標高 30m の小丘「石塚の森」の中腹の岩石上に、懸崖造（けんがいづくり）の朱塗りの本堂が建ち、本堂からの眺望は、アンケートでも「良い景観」として多く意見が挙げられている。
- ・奈良時代に僧・行基が諸国行脚の際、成東に立ち寄り、この近海に海難の多いことから海難除けの不動明王尊像を刻み、寺を建立したのが始まりと伝わるが、創建年代は不明。
- ・江戸中期、この不動尊の常夜灯の明かりが荒波を切るように沖合に漂流していた漁船に届き、これを救ったことから浪切不動尊と呼ばれているとの逸話もある。境内には、昔ここが海だったことを示す怪石がある。



◆本行寺

- ・池を配した趣のある日本庭園が美しい、白壁瓦塀に囲まれた日蓮宗の寺院である。アンケートでも「庭の手入れが行き届き、京都のような雰囲気のある庭園」との意見が挙げられていた。
- ・本堂前には、昭和 20 年 8 月 13 日成東町で爆死した駅職員犠牲者 15 名を供養する「成東駅殉難者之墓」があり、本堂裏には樹齢数百年と思われる大榎があり、寺院の歴史を感じさせる。



◆J A山武郡市本所（⇒山武地域へバス移動）

※赤枠内⇒車窓から見学

◆矢部踏切

◆賀茂神社（森）

- ・賀茂神社には、室町時代の将軍足利義政のころに植樹されたと伝えられる「大杉」があり、樹齢約 500 年と推定される山武市下最大の大杉。（高さ 35m、太さ 6m）
- ・秋には獅子舞の祭礼も行われる。



◆森（城府）地区

- ・旧来の集落で、田を挟んで連続した榎塀や蔵のある立派な住宅が見られる。
- ・「城府」という地名のとおり、かつて森城（城府城）があったと言われるが、詳細は定かでない。（城府＝都市の外囲い・砦）



◆日向の森（※下記は、車窓からは確認できない場所）

- ・市が所有する「日向の森」約 45ha のうち約 2ha では、「プレゼントツリー」事業として、当該事業を全国で展開する「NPO 法人環境リレーションズ研究所」、山武杉を軸に風土の再生を目指して活動する「さんむフォレスト」、千葉県森林組合とで森林整備協定を締結し、森づくりを展開。
- ・プレゼントツリーとは市民参加型の植林プロジェクトで、記念樹を贈り物として購入する感覚で寄附に参加できる仕組み。（お子さんの誕生記念樹など）
- ・ワタミファーム関連の NPO も、市と森林整備協定を結んで、「日向の森」のうち 11ha を「ワタミの森」として保全し、間伐材をワタミグループの介護ホームや店舗の建材、パレットストーブ等に活用する取り組みを行っている。



◆植草地区

- ・旧来の集落で、楨塀に囲まれた農家住宅が見られる。
- ・千葉大学大学院工学研究科は、山武市で都市・建築に関する演習を行っており、平成 23 年にまちづくり提案を行った際に学生から好評だった集落である。



◆武勝・雨坪地区

- ・地域の特徴であるサンプスギが多く見られる地域。
- ・アンケートでも「日本三大美林」「早朝の霧に浮かぶ山林が墨絵のよう」との意見がある一方、「山林の管理がなされていない」「奥まった山林でゴミをよく見る」等の厳しい意見も挙げられている。
- ・サンプスギは花粉を殆ど飛ばさない品種であるが、山武地域のサンプスギの約 8 割が、幹が徐々に腐っていく「溝腐れ病」にかかっており、大きな問題となっている。



◆日向小学校

◆さんぶの森公園

- ・蓮沼海浜公園とともに、アンケートの市内の景観の評価で最も評価が高かった箇所、市の「都市計画マスタープラン」でも景観づくりを行う場所としての位置づけがある。
- ・山武杉をイメージした高さ 60m の「グリーントワー」の展望室からは、山武杉に囲まれた市内が一望できる。
- ・この展望タワーからの眺望は、千葉県が選定する「ちば眺望 100 景」にも選ばれている。（なお、市内では他に、蓮沼海浜公園展望台、成東城跡公園からの眺望も選定されている）



◆あじさいロード（県道横芝山武線）

- ・県道 116 号線脇には、6 月頃になるとあじさいが咲く「あじさいロード」があり、道行く人々の目を楽しませてくれる。
- ・第 1 回景観ワイワイ広場でも「良い景観」として意見が挙がっていた箇所。



◆県道成東酒々井線

ゴール 山武市役所

(2) 午後：蓮沼・松尾地域

スタート 山武市役所 (⇒蓮沼地域へバス移動)

※赤枠内⇒車窓から見学

殿台・富口の田園風景

- ・ 広大な田園風景が広がる。
- ・ アンケートでは、「春先の緑のじゅうたんが素晴らしい」といった意見が挙げられている。
- ・ 市内の米の収穫量は千葉県内で5位、ねぎ畑は市全体で220haある。



南郷の田園風景

- ・ アンケートの良い景観で、「広大な田んぼ、田の神が祀ってある」「田畑で四季を感じられる」等の意見が挙げられている。
- ・ 一方で、悪い景観に関する意見でも、「南郷小近く」「空家が多数あり（松ヶ谷）」「大型ごみの放置（上横地）」などの意見も挙げられている。



勝覚寺

- ・ 創建は天暦元年（947）と言われる真言宗の寺。
- ・ 釈迦堂には本尊の釈迦如来を守護するように、四天王像が安置されており、この寺の通称「してんさま」はそれに由来するもの。
- ・ 鎌倉時代、大仏師運慶が国家安穏を祈念して四天王像を彫り、龍神に捧げる為に海に流したものが九十九里浜に流れ着き、この寺に運び込まれるまでのエピソードに、市内各所の地名が盛り込まれている。例えば、来た道を「途中で戻すか戻さぬか」相談思案をした所が今の「本須賀（もとすか）」、像を担ぐ肩を左右入れ替えた所が「肩替え⇒片貝（かたかい）」といった具合である。



緑海農協左折、木戸橋

連続した榎堀

- ・ 県道飯岡片貝線沿いに、連続した榎の生垣が見られる。
- ・ 榎は千葉県の木であり、県南部では、防風・防潮・防火などの効果を目的に家の周囲を生垣で囲う際、この木を用いることが多い。
- ・ 榎がよく生垣に用いられるのは、塩分に強い性質であること、砂地に適した木であることに加え、刈り込むほど枝が密になるので、冬の西風が強い房総半島では風避けにも適しているからとされている。



蓮沼二交差点右折、蓮沼海浜公園駐車場 (⇒バス降車)

河津桜、九十九里海岸の松林

- ・ 蓮沼海浜の森の水路沿いの遊歩道に植樹された河津桜は、東日本大震災の津波の影響で桜の一部が枯れたものの、「成田空港南ロータリークラブ」から 200 本の桜の若木を寄贈してもらい、植樹した。
- ・ 河津桜は早咲きの品種で、2 月中旬～3 月上旬が見頃である。
- ・ 九十九里浜は、アンケートの「好きな景観」で最も多く意見が挙げられていた箇所。
- ・ 東日本大震災で、旭市・匝瑳市・山武市の保安林に海水が流れ込み塩害が発生して約 284ha が枯れ、その面積は全体の 44%にも達する。その保安林再生のため、平成 24 年 11 月に市の青少年育成会議の主催により「さんむ震災復興植樹祭」が行われ、約 580 人が参加して 5,000 本の植樹を行った。



蓮沼海浜公園駐車場（⇒松尾地域へバス移動）

※赤枠内⇒車窓から見学

蓮沼海浜公園

- ・ 南北 4km の海岸線を利用した広大な公園で、子供から大人まで楽しめる施設がたくさんある。
- ・ アンケート調査では、さんぶの森公園と同様、市内の景観に対する評価で最も高い評価を得ている。
- ・ 公園内の展望塔からは、九十九里浜の雄大な海岸線や市内の田園風景等の眺望が楽しめる。ここからの眺望も、千葉県の「ちば眺望 100 景」に選定されている。



中下交差点直進（はにわ道）

道の駅オライはすぬま

- ・ 「オライ」とは「我が家」を示すこの地域の方言であり、都市と農村の地域間交流がいつそう進むと共に、人々の往来する場所となることを願って「オライはすぬま」と名付けられた。
- ・ 敷地内には大漁旗や漁船が展示されており、海近くの道の駅の雰囲気を醸し出している。



松尾中学校駐車場（⇒バス降車）

松尾中学校（眺望）

- ・ 松尾中学校は、下総台地と九十九里平野の境目に連なる斜面林の上にある。
- ・ アンケートでは、松尾中学校からの見晴らしや、下から見上げる松尾中学校が「良い景観」として挙げられていた。
- ・ この中学校は、「松尾城」の知事邸の跡地である。松尾城（太田城）は山の稜線を利用して明治元年に築かれた平山城であり、高台の地形を活かして周囲にめぐらした「胸壁」を、中学校の外周部に見ることが出来る。



松尾中学校駐車場（⇒市役所へバス移動）

※赤枠内⇒車窓から見学

国道 126 号

- ・ 山武市は県内有数のいちご狩りのスポットである。市内には 20 軒以上のいちご農園があり、1 月～5 月中旬までの時期はいちご狩りが楽しめる。
- ・ アンケートでは「いちごのハウスや売店が道路沿いに並ぶ景色は成東に来たなという感じがする」といった意見が挙げられている。一方で、国道 126 号線沿いの「建物のデザイン・色彩」「広告・看板」を望ましくない景観として挙げている意見も見られた。



ゴール 山武市役所

4. まち歩きを開催にあたって（取組みの主旨）

（1）景観ワイワイ広場の目的

山武杉や九十九里浜、里山の景観を始め、山武市には個性ある豊かな景観資源（自然、歴史など）があります。

山武市では、これらの景観資源を守り、創出するため、平成 17 年に施行された景観法に基づく景観行政団体へと移行し、良好な景観の保全や地域づくりに向けた具体的な取組み方針を策定するため、今後「景観計画」を策定することを予定しています。

その際、これらの景観資源は、民間の建物や土地利用が景観の構成要素として大部分を占めており、地域の良い景観を守り、創出していくためには、行政と住民がうまく役割を担いながら、共に参加すること（市民協働）が重要となります。

そこで、山武市に暮らす住民の方などを始め、より多くの人に地域の景観の良さを感じていただくために「景観ワイワイ広場」を開催することとしました。

（2）第 2 回景観ワイワイ広場のテーマ

歩いて確かめよう！さんむの良い景観

山武市には、作田川などの河川や九十九里浜、山武杉の森など素晴らしい自然の景観があるだけでなく、まとまりのある農地や、歴史ある社寺、海や山の景色を楽しむことができる眺望ポイントなど、様々な景観資源が市内にあります。

こうした優れた景観資源は「山武市らしさ」を感じさせる貴重な要素であり、良好な景色の形成を推進するためには、これらを維持・保全し、さらに印象を高めることが重要になります。

そこで、住民の皆さんにも、山武市の景観を体感していただくため、まち歩きを第 2 回のテーマとしました。

（3）景観ワイワイ広場の展開

平成 24 年 9 月に第 1 回景観ワイワイ広場を開催し、参加いただいた方に「好きな景観」「何とかなしたい景観」についての意見を挙げていただきました。

今回の第 2 回景観ワイワイ広場では、実際に山武市の景観を見て回ること、その良さを認識・共有していただき、その後は、地域の景観を守っていくための方向性などを検討しながら景観計画の策定を進めていきます。

また、景観ワイワイ広場に参加していない市民の皆さまにも取組みを知ってもらうため、景観に関するイベントなどの開催を予定しています。

(4) 景観ワイワイ広場及び景観計画策定に関するスケジュール

